

令和4年度 施設管理運営事業評価票

1 評価対象施設

公の施設の名称	宝塚市立中山台コミュニティセンター				
所在地	宝塚市中山桜台5丁目15番2号				
指定管理者	団体名	中山台コミュニティ	指定期間	開始日	令和3年4月1日
	所在地	宝塚市中山桜台5丁目15番2号		終了日	令和8年3月31日
選定方法	非公募		評価実施年	指定期間5年のうち1年目	
施設設置目的	地域社会における市民相互の交流及び相互扶助並びに市民の主体的な学習活動を促進し、連帯感のある新しいコミュニティづくりに資するため。				
主な実施事業	会館管理運営事業				

2 利用状況(目標と実績)

成果指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
a 利用回数	回		3,315		2,967		1,562		1,921
b 稼働率	%		35.8		33.5		20.2		21.5
c									
d									
e									

3 指定管理業務にかかる収支状況

(単位:千円)

区 分		平成30年度決算	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
収入計	A	16,342	15,734	14,183	14,311
指定管理料		11,539	11,614	11,687	11,022
利用料収入	C	3,878	3,288	1,886	2,555
自主事業収入		0	0	0	0
その他		925	832	610	734
支出計	B	16,294	15,562	14,183	14,267
指定事業費		16,294	15,562	14,183	14,267
内、人件費	D	7,326	7,402	7,321	7,184
内、再委託料	E	2,666	2,641	2,626	2,644
自主事業費		0	0	0	0
事業収支	A-B	48	172	0	44
利用料金比率	C/A	23.7 %	20.9 %	13.3 %	17.9 %
人件費率	D/B	45.0 %	47.6 %	51.6 %	50.4 %
再委託費比率	E/B	16.4 %	17.0 %	18.5 %	18.5 %

・「支出」欄「指定事業費」は、代表的な内訳を取り上げているため合計額とはならない。

・着色セルは、自動計算としている。

・事業費は、前年度以前の決算を記載する。

補足説明	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月25日から5月11日までの17日間は臨時休館を行い、令和3年5月12日から7月11日までは20時まで、7月12日から7月31日までは20時30分まで、8月5日から9月30日までは20時まで、10月1日から10月21日までは21時までの開館時間短縮を行った。
------	--

4 評価

注) 自己評価・・・指定管理者 所管評価・・・施設所管課

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
① サービスの履行の確認	法例に基づいた点検、報告の実施、個人情報への配慮、保守点検、清掃等の日常業務、緊急・災害時の市への円滑な連絡と協力等、業務の実施状況についての評価を行う。	A	A
② サービスの質の評価	事故防止、安全確保、環境への配慮、利用者に対する接遇、苦情処理への適切な対応等、利用者に提供するサービスの質の水準を評価する。	A	A
③ サービスの安定性の評価	専用の口座、帳簿等を備え、収支計画に沿って適切に経理、予算決算処理がなされているか評価を行う。	A	A
指定管理者所見 (成果、課題等)	<p>①当該年度も新型コロナウイルス感染防止対策として、臨時休館や時短を余儀なくされた年度でありました。この休館中や時短実施中においても、館内の美化や定期的な保守点検は継続して行う等、何時でも安心安全で快適にご利用いただけるように努めました。また、ご利用に際しては、基本的な感染予防対策を励行していただきました。</p> <p>②令和3年8月の豪雨により、宝塚市にも土砂災害警戒情報が発令された事を受け、「施設管理運営に係る危機対応について」の「危機事案6」に基づき、即刻、臨時休館とし、ご利用者並びに管理運営スタッフの安全確保に努めました。</p> <p>③ご利用者の満足度向上のためにアンケート調査を実施しました。いただきました貴重なご意見については、ご利用者の満足度向上のために活かしていきます。</p> <p>④臨時休館や時短若しくは、ご利用者自らの自粛により、部屋の利用が減少し、使用料収入が減少、また、窓を開けて換気をしながらの空調機使用の為に電気料金が増加し、支出面においては極めて厳しい状況となりましたが、支出を出来る限り削減し、単年度収支において、僅かながら余剰金を計上するに至りました。</p>		
施設所管課所見 (成果、課題等)	<p>コロナ禍にあつて、点検委託などもしっかり実施され、その結果報告もきちんとしていただいていることから、施設の保全にも貢献していただいています。また、令和3年8月の豪雨により、宝塚市にも土砂災害警戒情報が発令された事を受け、「施設管理運営に係る危機対応について」の「危機事案6」に基づき、即刻、臨時休館とし、ご利用者並びに管理運営スタッフの安全確保に努められるなど、常に準備万全な姿勢で管理していただいています。地域の方の協力も得ながら使いやすい空間を作っていただいていると感じます。収支については、厳しい運営環境の中で、予算内で何とかやりくりされており、利用者への理解も得ながら運営管理をしていただいていることは評価に値すると考えています。</p>		
前年評価	A	総合評価	A

※評価区分

評価基準:	A (優良) = 協定書、仕様書等を遵守し、要求水準よりも優れている。
	B (良好) = 協定書、仕様書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C (要改善) = 協定書、仕様書等に定める要求水準を満足していない。
総合評価:	A (優良) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B (良好) = 優良、要改善以外の評価
	C (要改善) = 自己評価、所管評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。